

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 29 日

評価対象事業	評価者	管財課	上田 保明
総務-15 公共用地先行取得事業(特別会計)	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	管財課
	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針
		行財政運営	

1 事業の目的

対象	公共用地先行取得事業債で購入する用地
意図	事業実施に必要な公共用地を先行取得するため。
効果	旧鈴木邸、旧今井邸約5,200平方メートルを取得(平成22年度) 都市計画道路腰越大船線用地895平方メートルを取得(平成24年度) 名越クリーンセンター整備事業用地約490平方メートルを取得(平成26年度) 笛田リサイクルセンター周辺整備事業用地約738平方メートルを取得(平成27年度)

2 平成27年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>鎌倉市土地開発公社が先行取得した用地の再取得を行った。</li> <li>鎌倉市土地開発公社が先行取得した用地の再取得に要した市債の元利償還を行った。</li> </ul>
---

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯		・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	491,629	498,300	当初予算(千円)	365,000			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債	120,500	130,000	地方債				
	その他	5,210	5,320	その他				
	一般財源	365,919	362,980	一般財源	365,000			
	人員配置数	0.3	0.3	人員配置数	0.3			
事業経費運営	人件費(千円)	2,264	2,350	人件費(千円)	2,298			
	総事業費(千円)	493,893	500,650	総事業費(千円)	367,298			
	市民1人当りの経費(円)	2,783	2,825	市民1人当りの経費(円)	2,077			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法廷受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
有 効 性	今後も市が実施すべき事業か	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある
	事業の成果は得られているか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない
公 平 性	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	予算規模は、取得する用地費による。		
	<input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする				
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する				

総評(評価に対する考え方、根拠等)	土地開発公社で先行取得した用地の再取得と、再取得に伴う市債の償還を行う。
-------------------	--------------------------------------

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	
課題解決のために行った平成27年度の取組	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---